

## 流体研「エネルギークラスターセミナー」開催のお知らせ

今年もいよいよ押し迫り、さぞお忙しい事と存じますが、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、エネルギークラスターセミナーとして長岡技術科学大学の原田信弘先生をお招きし、長岡周辺で日本一の生産量を誇るメタンを主成分とする天然ガスの高度利用技術ならびにエネルギー資源としてのメタン有効利用に関してご講演していただきます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：平成 23 年 12 月 16 日(金) 13:30~14:30

場所：流体科学研究所 1 号館会議室

講師： 長岡技術科学大学,  
メタン高度利用技術研究センター・教授, 電気系・教授  
原田信弘 先生

題目：「低炭素社会の実現に向けたメタン利用高効率発電システム」

内容説明：

高温プラズマを利用する電磁流体力学(MHD)発電は、高温動作が可能で熱エネルギーから直接電力に変換でき、次世代高効率発電システムとして期待されている。長岡技術科学大学では、長岡周辺で日本一の生産量を誇るメタンを主成分とする天然ガスを背景にして、低炭素社会の実現に向けたメタン高度利用技術研究センターを立上げ、メタンをエネルギー資源としての有効利用と物質資源としての両面から高度な利用技術の研究を開始した。講演では、MHD 発電の原理と特徴、メタンのエネルギー資源としての有効利用に対する MHD 発電の位置づけと将来展望について解説する。

問い合わせ先：高奈秀匡 (takana@A A:paris.ifs.tohoku.ac.jp)

